

文化協会だより

— 第 15 号 —

発行日/2018.3.1 編集/加美町文化協会



皆さん「ズンバ」って?。「ズンバ」は南米コロンビアのアルベルト・ベト・ペレズによって創作されたフィットネスプログラムと言われ、コンセプトはパーティー感覚で楽しく世界の音楽（ラテン・ベリーダンス・インド舞踊・ヒップホップ・Jポップ）で皆なで踊ろうというものです。（インストラクター小林美恵氏による）

加美町文化協会には、文芸・音楽・運動

等様々の分野の会員が加入し、地域文化の発展に努力し、且つ自らの人生の楽しみを追求し活動している。

ズンバは写真にある通り華やかで全身運動の中に、音楽的要素が加味された素晴らしいものである。これから加美町文化協会の活動に大きな役割を果たしていくことになり、期待されている。

会長挨拶

加美町文化協会

会長 遠藤 尚武



加美町文化協会の平成二十九年度の事業も会員はじめ関係各位のご協力により滞りなく執行する事が出来ました。心より感謝を申し上げます。

顧みますと加美町さなぶり大会、秋の役員研修と無事終了し、十月に入ると中新田地区文化祭と加美町秋まつりが同時開催され、雨にもかかわらずお客様が大勢入場して下さいましたことに感謝を申し上げます。また、小野田地区文化祭・宮崎地区文化祭も開催され地域の皆様のご協力により盛大裡に終了することが出来ました。

町長挨拶

加美町長 猪股 洋文



加美町文化協会の皆様には、日頃より多くの町民の皆様と活動をとみにされ、本町における文化の発展と振興にご尽力をいたしておりますことに、深く敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

貴協会は、伝統芸能からアート、民衆文化に至るまで幅広い分野の団体が加盟し、長年にわたり町の文化芸術活動の発展と普及に力を注いでいただいております。本町が目指す健全社会の実現にも大きく貢献いただき、心から感謝申

十二月六日～七日にかけて、宮城県文化協会運営研修会が秋保温泉「緑水亭」に於いて、百四十六名が参加し開催されました。「文化協会は生き甲斐をつくる団体」と題して、加美町文化協会宮崎地区の早坂会長が話題を提言され、会場の皆さんから盛大な賛同を得ました。六人の話題提供者と総括講評を聞き大変勉強になりました。

また、「文化と地域づくり」をテーマに結城登美雄氏による講演を聞き、よい自然とよい仕事、よい文化とよい仲間、よい学びの場、それにより行政があることが我々に取っての生き甲斐と感じました。

これからも皆様と文化活動を通して、健康と少子高齢化等の課題を乗り越えて生涯学習の一翼を担っていきますので、御支援と御協力をお願いいたします。

申し上げます。

加美町では、市民オーケストラ「パツハホル管弦楽団」をはじめ、昨年四月に開校した「国立音楽院 宮城キャンパス」の誘致など、音楽のまちづくりによる、地方創生に取り組んでおります。

また、首都圏を中心に年数回、移住定住セミナーを開催し、移住定住事業を推進しています。移住希望者に対しても、皆様の様々な活動を積極的に発信してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いします。

会員の皆様には、今後とも健康に留意され、さらなる飛躍を遂げられますようご祈念申し上げます。そして、本紙発刊にご尽力いただいた編集委員並びに関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。挨拶といたします。

第三十八回宮城県文化協会運営研修会

仙台市秋保温泉「緑水亭」で開催

「創る 繋がる 拡がる 文化活動」を研修主題に平成二十九年十二月六日～七日にかけて開催され県内から百四十六名が参加、加美町文化協会からは遠藤尚武会長・早坂隆夫・畠山こずゑの三名が出席しました。

開会行事後、民族研究家の結城登美雄氏による「文化と地域づくり」の講演が行われ、よい地域とは「よい自然風土・よい仕事場・よい居住環境・よい文化・よい仲間・よい学びの場・よい行政があること」についてパワーポイントで講話されました。金ではなく、心が大切だと感じました。

その後「文化協会の未来のために今何をすべきか」をテーマに二つの分科会に分かれ研修が始まりました。テーマを基に話題提供者三名と受講生に分かれ討論し、加美町文化協会の早坂隆夫が話題提供者になり「文化協会は生き甲斐をつくる団体」について発表しました。内容は、「退職後文化協会に入会し、文化協会の業務に携わることによって第二の人生を、無理なく楽しく生活が出来るので、入会し良かった。」と言うことを発表しました。

話題提供の中で南三陸町では、人口が五千七百人減少し、また亘理町文化協会では二十九団体が減少したとの発表がありました。

加美町文化協会では、団体の減少はありません。おごることなく研修会で学んだことを今後の文化活動に生かし、協会の更なる発展に取り組んでいきます。

(早坂隆夫)





▲書は心を洗い、心を清めてくれる

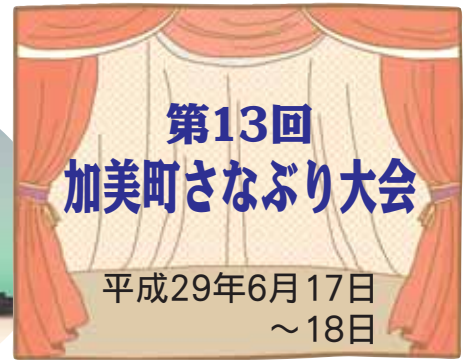


▲日本の象徴。心に響きます

伝統芸能は素晴らしい



▲いつも二人で仲良く



▼圧巻のハワイアン



第十三回 加美町さなぶり大会

加美町文化協会主催による「さなぶり大会」が、展示の部をやくらい文化センター二階ギャラリーにて平成二十九年六月十七日・十八日、ステージ発表の部が同センター大ホールにて十八日に開催されました。

二階ギャラリーに展示された絵画・写真・書道は趣味層が広く、出品の関係者の方や興味のある方々が丁寧に見ていました。

ステージ発表の部は、オープニングに月崎田植え踊りに始まり、カラオケ・舞踊・詩吟・フラダンス及びよさこい等三十団体が発表し、プロ級の演技にお客様から万雷の拍手が送られていました。

文化協会に加入する各団体は定期的に練習し、またステージ衣装も揃えて老人ホームや福祉施設等に慰問しているの、舞台上に慣れていると感じました。

当日は「さなぶり大会」で初めて開始前に花火を上げて町民の皆様には周知を図りましたが、期待していた多くの若年層を取り込むことまでは至りませんでした。しかし、ステージでは小中学生や若年層が、「よさこい」や「ズンバ」に多数出演し、ダンスを楽しく踊ってくれました。感謝します。さなぶり大会の面白さを多くの方に知っていただき、見に来ていただくよう努めます。

(早坂隆夫)

加美町文化協会視察研修会

平成二十九年九月三十日

岩手県盛岡市史跡名勝を視察

盛岡ふるさとガイドの案内による「啄木・賢治青春の道」コースでの、岩手銀行赤レンガ館、国際新渡戸稲造生誕の地、賢治の井戸清水、盛岡城址公園等をゆっくりと探訪することができました。

盛岡は、小京都と言われ近江商人によって開かれた町です。郷土の偉人では、内閣総理大臣をされた米内光政、国語・言語学者の金田一京助や「武士道」の著者新渡戸稲造が上げられます。城址には、石川啄木の「不来方のお城の草に寝ころびて空に吸はれし十五の心」と刻まれた短歌の碑が建っています。盛岡城は、別名不来方（こずかた）城とも言われ、十五歳の啄木は、盛岡尋常中学校時代、よく学校を抜け出しては、この城に寝転び空を見て、自分の将来を夢みながら、日々を過ごしていた頃を読んだもので、神童と言われた啄木に、思いを馳せることができました。

また、宮古市出身で小田代直子さんの民謡日本一の歌声に聞き惚れることとなり、正にサプライズの一時でした。

盛岡は、今も悠久の歴史を伝えており、参加者二十六名一同、史跡や地方の文化を残し伝えてゆくことの大切さを学ばされた一日でした。

(渡邊 哲)





▲恒例の餅まき。片手に一杯

開会セレモニー
町長、議長、県議を前に▼



小野田地区 おのだ文化祭

平成29年10月28日
～29日



▲フラダンス、優雅に

▶チャリティーバザー
の賑わい



▲やくらいサンホームの皆さんの手先の器用さ!!

雅の世界へ▼



▲フォークダンスの軽快なステップ



▲婦人会皆さんの丹誠込めた作品



▲菜鳴太鼓の有望な諸君!!



▲文化祭にはやはり生け花が



▲どじょうすくい
会場を笑いに
包む



▲メルヘンの世界へ

おのだ地区文化祭

開会セレモニーのやくらい文化会館を揺るがす太鼓の響きに始まったおのだ地区秋まつり文化祭は、青年会、婦人会、商工会そしてボランティア、図書館、公民館、やくらいサンホーム、文化協会の皆さんの協力を得た正に総合芸術祭でありました。
長い時間をかけて練習を重ねた舞台演技、日頃の多忙な時間の合間に精魂を傾けた展示作品等々、来館者皆さんに多くの感動を届けられたものと関係者の一人として嬉しく思っています。
何よりも参加者の皆さんがお互いに協力し合う姿勢は今回の文化祭を通じてより強く感じた機会となり、地域の発展の原点は此処にあると感じた秋まつりでありました。

(伊藤真夫)



▲早朝のミーティングから



▲おはようございます



中新田地区 町民文化祭

平成29年10月28日
～10月29日



▲小さな庭に見守る釜神



▲みごとな作品



▲ゆっくりと鑑賞



▲きまりました



伴奏にピッタリとした貫禄



▲揃いの衣装でしっとり



▲毎回楽しく



▲ゆったりと難しい動き



▲朗々と



▲美しいハーモニー

中新田地区町民文化祭

平成二十九年十月二十八日
(土)・二十九日(日)の二日間は
公民館にて十七団体が展示、二
百名程の皆さんの作品が見事に
発表されました。

二十九日(日)は加美町の秋まつりの会場の年であり、体育館を中心にJ・A・食の文化・商工・環境フェア・健康フェス・スポーツの報告会等それぞれのまつりを展開されると同時に文化協会では、パツホールに於て二十一年団体のステージ発表があり、地域の文化芸術活動の担い手の皆さんの自ら学び楽しみながら自由に工夫された成果を発表し好評でした。

準備から本番・後片付け迄関係各位のご理解をいただきながら、分刻みの裏方作業の進行も滞りなく終えることが出来ました。
文化活動の向上を更に目指して参りたいと存じます。
悪天候の中ご来場いただきました皆様様に心より感謝申し上げます。

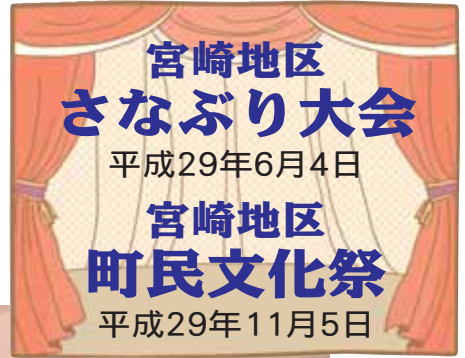
(鈴木ヨシ子)



▲春は花が一番美しい



▲厳かに舞います



▲宮崎おばこが踊りました

さなぶり
大会



東松島市から
友情出演
津軽三味線



▲むずかしいのを軽やかに



▲汽車ぼっぼ、駅長さんが指揮



▲豪華に迎えます

▼丹誠を込めて育てました



▲デコパージュって？



▲2017の新作です

町民
文化祭

▼蓄音機です。竹の針でも鳴ります



▲売り切れ間近か

宮崎地区さなぶり大会

宮崎地区さなぶり大会は、平成二十九年六月四日(日)宮崎福祉センター「ほんわかん」において開催されました。

地元小学生児童による「子ども獅子舞」「躍動の舞ソラン二〇一七」で開幕です。又コール白萩の舞台演出には、驚かされました。コーラスの「ほたるこい」では、豆電球でピカッピカッとほたるのお尻を表現し、「汽車ぼっぼ」では、指揮者が駅長さんに扮装し、昔のホームで売る弁当屋さんまで登場し会場は盛り上がりました。その後、舞踊・琴演奏・ダンス・民謡と披露されました。最後まで観覧頂いた皆様に感謝いたします。(飯島敬子)

宮崎地区町民文化祭

宮崎地区町民文化祭は、平成二十九年十一月五日(日)宮崎公民館を会場に開催されました。入り口に豪華な迎え花を展示し、文化祭を盛り上げてくれました。

今回も宮崎こども園・小中学校と加盟各団体、それに一般個人からの出展で会場は多種多様な文化で、お客様を引きつけていました。特に八十年位前の蓄音機は、竹の針でも音を出すと言うことで見ると、人々を魅了していました。次回、皆様からの出品をお待ちしております。(早坂隆夫)

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	桃隆会中新田支部	鈴木 聖志	主に東北地方の民謡の伝承と普及	毎月2.12.22日	0229-67-6834	月2,000円
	広原琴愛好会	大内 洋子	楽しみながら技術の向上をめざす	毎月第2,4月曜日 9:00~11:30	0229-63-6880	月2,000円
	大蔵流謡曲高砂会	二瓶 恭養	謡曲保存伝承につとめ文化祭で発表	毎月11日 寒稽古1月6日~10日	0229-63-2246 蘇武 仁宅	年2,000円
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円
	コール・エーデルワイス	西塚 和恵	県おおかさん合唱祭、東北合唱祭に出場	月3回 第1,2,3月曜日	0229-63-3032	月2,500円
	コーラスこだま	皆川 恵子	会員の親睦、県合唱祭、町の行事に参加	毎週火曜日 19~21時	0229-63-3516	月3,000円
	ミュージック'74	伊藤 利夫	定期演奏会と音楽振興、地域に根ざした活動	毎週金曜日 パッパホール	0229-63-5374	月1,000円
	混声合唱団「響」	大崎 能正	年一回定期演奏会、東北合唱祭。各種記念行事参加、他	毎週水曜日 パッパホール 19時~21時	0229-63-2704	月3,000円
	琴古流尺八中新田支部	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及活動	第3週を除く毎木曜日	0229-63-6611	月1,000円
	琴城流大正琴愛好会	菅原 玲子	楽しく和やかに技術の向上を目指す	毎月第2,4水曜日	0229-63-3669	月2,000円
	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及活動	随 時	0229-63-4297	なし
楽	詩吟岳風会加美	柳川 一夫	漢詩、俳句、和歌 お腹の底から吟じます	毎月第1,2,3金曜日	0229-63-4284	月800円
	中新田カラオケ愛好会	畠山 尚	各施設への慰問活動、パッパホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円
	ポレポレハーモニカサークル	早坂 常子	ボランティア演奏・各イベントに参加	月2回第1・3水曜日	0229-63-3838	月2,000円
	青空ひばりカラオケ教室	長田千代子	仲良く楽しく健康づくり、和を大切	月3回	0229-63-2243	随 時
	多田川太鼓	尾形 俊治	各イベントや祭りに参加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	年 5,000円 子供3,000円
	広原民謡保存会	佐々木長七	チャリティ発表会	月2回	0229-63-2139	月1,000円
	ナツメロ会青春	小丸 孝雄	定例ナツメロ会・イベントへの参加	毎月20日	0229-67-5101	年2,000円
	中新田縄文太鼓伝承会	大崎 能正	全国各地出演	毎週水曜日	0229-63-2704	月1,000円
芸	四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
	『華・from・K A M I』	今野 盛朗	イベント出演	毎週水曜日	0229-63-2532	年12,000円 子供6,000円
	富士美流寿々梢扇会	畠山こずゑ	さなぶり、秋まつり、東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円
	中新田水木歌亮会	大場 健子	歌謡曲から古典まで稽古しています	毎週火曜日	0229-63-2577	年5,000円
	扇和会	鈴木 穎子	さなぶり大会、夏祭り東北大会等に参加	毎週火・水曜日	0229-63-3137	月3,000円
	朱鳳流「朱鳳麗美」社中	朱鳳 麗美 (浅野ひろ)	文化祭やイベントに出演、ボランティア活動にも	毎週月・木曜日	0229-63-6185	月4回 4,000円
	翔彩綺羅楽	菅野ひとみ	各種よさこいイベント出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円
	富士田村舞踊	田村 崇	県北地方でボランティア	毎週土曜日	0229-63-6670	年12,000円
	藤本流 征花会	佐々木かえ	歌謡曲から古典まで稽古	月3回第1.2.4木曜日	0229-62-2120	月3,000円
	和光流 佳穂会	星 佳友子	福祉関係のボランティア活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
美術・工芸	加美映像倶楽部	猪股 勝治	定例会、映写会、撮影会による知識、技術の研鑽	奇数月、撮影会の翌月第3水18:30	渋谷吉十郎 0229-67-6245	年5,000円
	加美書人会	伊藤 真夫	書道の普及に寄与する事を目的とする	随 時	0229-67-2428	年2,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・文化祭等への出展	毎月第1・4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	墨友会	鈴木 俊子	年1度、文化祭に出展しています	第2・4水曜日	0229-63-6337	年6,000円
	書の教室OB会	浅野 静代	書の向上と親睦を図る	毎月第1・3水曜日	0229-63-4923	1回500円
	書の教室「華の会」	只野 都子	書の向上と親睦を図る	毎月第2・4火曜日	0229-63-4330	1回500円
	T E N彩会	伊藤 勲	写生会の開催	第4金曜日	0229-63-2258	月1,000円
	中新田ちぎり絵教室	佐藤いつ子	毎月1枚の絵の作成と秋祭りに参加	第1火曜日(1月除く)	0229-63-7088	年5,000円 月2,000円
	木彫りの会	本多 正治	主に釜神彫りと、釜神文化の伝承活動	毎月第2・4日曜日	0229-63-6142	年3,000円
	パッチワーク教室	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第2・3・4土曜日	0229-63-2033	月1,000円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随 時	0229-63-3020	実 費
	手織りの会	児玉 裕子	裂織りの布でバッグや小物を作る	10月～6月 火曜10～12時	0229-63-2427	年1,000円 材料費別
	生活・文化	本多純龍社中	本多 京子	茶道、華道、フラワーアレンジメントの指導	毎月第2,4火曜日	0229-63-2188
フラワーサロン「ハーモニー」		伊藤ただ江	楽しいフラワーデザインの教室です	毎月第3金・土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
フラワーデザイン&いけばな教室		千葉 文子	公民館の玄関内に展示と年1回の秋祭りに展示	習う方の都合に合わせて ます(日中)	0229-63-6009	1回花材2,000 ～3,000円
パイラ・ラティーノN		高橋恵美子	ラテン系の曲に合わせたダンス	月・水曜日	0229-63-3456	随 時
龍生派佐々木彩芳社中		佐々木彩芳 (よし子)	公民館に展示、研究会・支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随 時
茶道裏千家翠会		古内 主子	茶道教室	月曜日、土曜日	0229-63-2628	月3,000円
3B体操会		加藤 繭見	音楽に合わせて楽しく体を動かす、やさしい運動です	金19:00～21:00 土13:30～15:30	090-8926-0353	月3,000円
中新田囲碁将棋愛好会		青木 圭	愛好者での大会	随 時	0229-63-5519	随 時
加美盆栽会		小澤 博	春秋の展示会、先進地への研修旅行	4～9月 第1土曜日 18:00～21:00	0229-63-2444	年3,000円
加美太極拳 三鈴		本間 裕子	健康づくり	毎週火・金曜日	0229-63-2980	月2,000円
中新田気功太極拳		亘理 洋子	気功、太極拳の指導と練習	毎週月曜日 13:30～15:30	0229-63-2221	月2,000円
加美鳴瀬太極拳		橘 真己	太極拳から武器まで多種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-6057	月3,000円
健康ダンス愛好会		高橋 清子	呆け防止、常に若く美しく	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円
アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	町の行事に参加	毎月第2,4月曜日	0229-63-2677	月2,500円	
やさしいヨガ教室	桧野 裕子	心身の健康維持	毎週火曜19時 南児童館	0229-63-3729	1回500円	
文芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まった日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00～15:00	0229-63-4523	月300円
	「秋」中新田句会	鈴木ヨシ子	自然と人間との絆を句にする	毎月第3水曜日 9:30～12:00	0229-63-4523	月1,500円

小野田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	小野田地区大蔵流謡曲保存会	大山重太郎	地区の秋まつり等にて発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6134	随時
	民謡五月会	小山五月郎	老人ホームのボランティア年1回発表会開催	随時	090-2884-9802	随時
	互礼二カラオケ愛好会	小松 麗哉	さなぶり大会・秋まつり、大崎の大会	月4回 薬師の湯カラオケ	0229-67-2188	随時
	小野田菜鳴太鼓錬心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	都山流尺八教室唱山会	西塚 敏也	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00~20:30	0229-67-2444	月1,000円
	大正琴せせらぎ会	大累 治子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2707	月3,000円
	やくらいハーモニー	伊藤 洋子	イベント、ステージ発表ボランティア	第1,3月曜日(月2回)	0229-67-2063	月2,000円
	おのだ童謡を歌う会	澤田せつ子	県北合唱祭等年4~5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-67-2279	月1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00~21:00	090-6786-6233	1回500円
芸	富士美流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随時
	国鳳会(日本国風流詩吟)	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随時	0229-67-2428	随時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随時	0229-63-5400	随時
	三輪流神楽保存会	中嶋 剛	三輪流神楽の伝承	随時	0229-67-3685	3,000円
	中嶋田植踊り保存会	小山 信雄	保存伝承活動、各イベント等に出演	随時	0229-67-6061	年2,000円
	青野田植踊り保存会	青木 文子	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-2286	随時
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-6077	随時
	すみれ会	高嶋 信子	春祭り、秋祭り等に参加しています	月に2~3回位です	0229-67-3624	随時
	小野田甚句保存会	伊藤 照子	町のイベントやくらい春祭り等に参加	イベントの前に練習	0229-67-6503	随時経費等徴収
	せせらぎ3B	佐々木やす系	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10~12時	0229-67-6181	月1,500円
	こすもす会	大枝 春代	各種イベント及び施設訪問等	月に4回位	0229-67-2488	随時
	FDみずばしょう	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	毎月第1木曜日 13:30から	0229-67-3083	月600円
	マハ口おのだフラ	伊藤ヒロ子	発表会・ボランティア出演	月2回	0229-67-3494	1回1,000円
	安来節保存会東北支部加美部会	菅原 輝雄	秋まつり参加	随時	0229-67-3410	随時
美術・工芸	和墨会	渋谷 英男	書道の練習	毎月第1土曜日	0229-67-3222	年7,000円
	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随時	0229-67-3411	随時
	やくらい写真同好会	小山五月郎	秋祭り等に展示している	随時	090-2884-9802	随時
	やくらい押花	猪股 房子	文化祭等展示	随時	0229-67-3408	教材費随時
	書の教室 澄香社	伊藤ひと子	書作品の制作・練習	毎月2回	0229-67-2428	月2,000円
	書心会溪山会神仙支部小野田地区	工藤 勝義	書作品の制作・練習	随時	0229-67-3543	随時
	りんどうの会	橋本あき子	作品の作成・展示	随時	0229-67-3459	随時
生活文化	小野田華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随時	0229-67-2324	実費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実費
	龍生派華道クラブ	伊藤 孝子	身の回りの花材を利用し美技の研修	特に決まっておりません	0229-67-3378	随時
	草月流華道教室	矢瀧 幹子	各種イベントへの参加	随時		随時
文芸	せせらぎ俳句会	松本 哲郎	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3火曜日句会	伊藤真夫宅 0229-67-2428	年8,000円
歴史民俗	小野田地区文化財友の会	伊藤 真夫	県内文化財めぐりと保護活動	文化財めぐり随時	同上	年1,000円

宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音 楽	賀美石大正琴愛好会	板垣 静江	大正琴の音色、弾く楽しさをあじわう。	毎月2回	0229-67-6777	月2,000円
	コール白萩	松本登美子	さなぶり大会やディサービス活動	第2,4金曜日 10時～12時	0229-69-5219	月1,000円
	民謡竹声会	高橋 哲雄	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-63-5831	月1,000円
	旭カラオケ愛好会	猪股 貞治	歌謡・演歌	第1・2土曜日	0229-69-5766	月1,000円
芸 能	宮崎婦人会踊り教室	鈴木芙美子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5286	月1,500円
	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	地区内の小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	なし
	米泉獅子舞保存会	高橋 康雄	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5831	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	なし
	旭せせらぎ踊りの会	島山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	ほがらか会	猪股えよ子	歌に合わせて舞う	毎週木曜日 (公民館)	0229-69-6229	月2,000円
	宮崎水木歌亮教室	石垣 順子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5478	月1,500円
	宮崎婦人会レクダンス教室	米沢 幸子	さなぶり大会で発表	4月～11月第4火曜日	0229-69-5488	年1,500円
	賀美石長寿会踊り教室	今野 幸子	ボケ防止のために活動しています	月1回	0229-67-6664	随時
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随時	0229-67-6729	年1,000円
	二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円
賀美石3B教室	山内さつ子	音楽に合わせて体のストレッチ	第1・3火曜日	賀美石地区公民館	月1,500円	
美 術 ・ 工 芸	書道山王	早坂 隆夫	書道芸術の錬磨・地域文化事業への協力、各種書道展出品	毎月第2・4土曜日	0229-69-5444	月1,000円
	水彩画愛好会	佐藤 傑	水彩画の基本的な描き方を解り易く学べます	第2水曜日 18:30～	0229-69-5023	月3,000円
	溪彩会	後藤 莊悦	写生会の開催・会員募集中	随時	0229-67-6755	実費
	釜神の会	檜野 栄夫	釜神彫りと釜神文化の伝承	随時	0229-69-5713	実費
	ステージクラブSTEP	庄司 新寿	各種イベントのビデオ撮影	随時	0229-69-5797	実費
	なかよし写真クラブ	猪股しず子	写真技術の研鑽・文化祭等出品	随時	0229-69-5617	実費
生 活 ・ 文 化	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	なし
	デコパージュ (シャドーボックス)	飯島 敬子	同じ絵を5枚切り抜いて、立体的に仕上げる	第1月曜日 13時～15時	0229-67-3865	実費
	賀美石婦人会	三浦 満	手芸教室	随時	賀美石地区公民館	随時
	鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随時	0229-67-6379	年5,000円
	宮崎そばの会	高橋 榮輝	そば教室の開設と出張指導	第2日曜日	0229-67-6336	年1,000円
	みやぎの山野草愛好会	斎藤 昭夫	山野草の栽培と研究	随時	0229-69-5107	随時
	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随時	0229-69-5761	随時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随時	0229-67-6758	月3,000円
石母田ふる里保全会	渡邊 俊次	農村の伝統や慣習の伝承活動	随時	0229-69-5899	月1,000円	
文 芸	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴 史	加美町史遊会	渡邊 哲	史跡めぐり・県外研修・古文書を学ぶ	古文書は月1回予定	080-6028-6100	実費
	古代都市賀美石を考える会	斎藤 昭夫	講師を招いての講演等を開催	随時	0229-69-5107	随時

平成28年加美町文化功労賞受賞者

- | | |
|-------------------|--------|
| 1 加美映像倶楽部 | 猪股 勝治 |
| 2 葉菜園芸同好会 | 西塚 進 |
| 3 龍生派華道教室 | 伊藤 孝子 |
| 4 宮崎婦人会踊り教室 | 鈴木 芙美子 |
| 5 フラワーアレンジメントサークル | 佐藤 千鶴子 |
| 6 北川内神楽 | 遠藤 政勝 |
| 7 三輪流神楽 | 西塚 栄輝 |

平成29年

厚生労働大臣特別表彰 民生委員・児童委員として 尽力表彰

小野田地区
大枝 春代

加美町文化協会加入団体紹介

賀美石長寿会踊り教室

昭和43年頃、賀美石地区の村山やす先生が発起人となり、踊りの好きな人たち7名で始めました。

現在会員は4名で主な活動は、さなぶり大会等での発表です。会員が高齢者なので、健康維持とぼけ防止のため月に2回、賀美石地区公民館で練習しております。



民謡竹声会

平成9年11月に民謡の愛好者6人で結成しました。活動は、宮崎地区及び加美町さなぶり大会で発表しております。

毎年3月第3日曜日に、宮崎福祉センター「ほんわかん」に於て、仙北民謡合同発表会を開催しております。入会はいつでも結構です。一緒に歌いませんか。



せせらぎ3B会

せせらぎ3B会は、平成9年公民館講座が開設され、後にサークル活動として今日に至っております。ボール(Ball)、ベル(Bell)、ベルター(Belter)と3つの用具の頭文字を取って、名づけられたものです。

「継続は力なり」を合い言葉に3B体操の集い、地域イベント、ボランティア活動に参加し、週2回楽しみながら活動しています。



おのだ童謡を歌う会

歌うことが天命とも思える田崎敏子先生のレッスン、は本当に楽しい時間です。発声しては笑い、軽い運動で身体を動かしては笑い、一生懸命歌っていてもいつの間にか笑っている・・・そんな団体です。

文化祭を含む年4回のステージ発表、時折のボランティア活動、月2回(基本)のレッスン。何時でも会員募集中です。



加美太極拳 三鈴

私達太極拳三鈴は、火曜クラスと金曜クラスがあり、毎週中新田公民館で活動しています。

演技の向上も勿論ですが、何より足腰を鍛え心身を健やかに保つと言う目的で、練習を重ねています。火曜クラスは6年目・金曜クラスは8年目に入り、現在35名和やかで笑いの絶えない会です。毎年同門の合同交流会・秋まつりに参加し、先日はやくらいガーデンで、三鈴の合同研修会を行いました。

これからも健康のため、皆で長く続けていきたいと思っています。



パッチワーク教室

こんにちは。パッチワーク教室です。

私達は中新田公民館で、月に1度活動しているグループです。活動内容は、古布や思い出の布を使いバッグや小物、季節のタペストリーなどを作っています。

午前中は型紙作り、色合わせ、布裁断であつと言う間に昼食になります。昼食には手作りの漬物など食べながら、作り方や家族のこと、健康のことなど会話も弾み楽しい時間です。午後は布の縫い合わせをします。

第2、3、4土曜日と3教室ありますが、どの教室も活気があり楽しいです。興味のある方は、教室を見に来てください。



平成30年度行事予定

平成30年	
4月21日	加美町文化協会総会
7月14・15日	第14回加美町さなぶり大会
9月	加美町文化協会研修会
10月	第22回みやぎ県民文化祭 (登米市文化協会)
10月27・28日	小野田地区文化祭
10月28日	宮崎地区文化祭・加美町秋まつり同時開催
11月3・4日	中新田地区文化祭
平成31年	
3月1日	文化協会だより第16号発行

加美町文化協会役員名簿

役職名	氏名	地区	部会
会長	遠藤 尚武	中新田	統括
副会長	伊藤 真夫	小野田	総務部
幹事	早坂 隆夫	宮崎	広報部
幹事	猪股 勝治	中新田	総務部
幹事	畠山 こと子	中新田	事業部
幹事	高嶋 信子	小野田	事業部
幹事	伊藤 良博	宮崎	広報部
幹事	畠山 明美	宮崎	事業部
事務局	古内 や八子	加美・中新田	総務部
事務局	信夫 ときわ	小野田	総務部
事務局	今野 茂	宮崎	総務部
監事	3名 (割愛)		
理事	18名 (割愛)		

第二十二回みやぎ県民文化祭

栗原文化会館に於いて開催

「人・心・絆 未来へつなぐ芸術文化栗原に集う」をテーマに平成二十九年十月二十一日(土)～二十二日(日)の二日間栗原文化会館を会場に開催されました。

加美町からの展示が、書道部門四名、絵画部門二名、工芸部門・釜神様を一〇名が出展し展示されました。特に釜神様は作製の実演がなされ、多くの人の注目を集めていました。

●書道部門

早坂 隆夫 (宮崎)
高橋富貴子 (宮崎)
大内 洋子 (中新田)
橘 真己 (中新田)

●絵画部門

後藤 莊悦 (宮崎)
石川 守一 (中新田)

●工芸部門・釜神

本多 正治 (中新田)
平田 良夫 (中新田)
今野 彰 (中新田)
今野 國雄 (宮崎)
大泉 正夫 (古川)
小野 敦郎 (仙台)
宮沢 勝喜 (仙台)
千葉 彰 (仙台)
穴戸 秀之 (古川)
佐々木 明 (古川)



編集後記

平成二十九年度の文化協会の活動も皆様のご協力のおかげで滞りなく終了し、その内容を今回の紙面でお知らせしております。

文化協会の活動をしておりますと「文化協会とは、何ですか」と時々聞かれます。文化協会について関係者以外の方は、以外とご存じのない方が多いのに気づきました。その時は分かりやすく、趣味を持っている方の集まりで、「さなぶり大会」や「文化祭」などで発表しています。と答えています。

興味のない方は、ポスターやチラシを見ても流しているのかなと思います。文化協会を理解していただくために、広報に力を注がなくてはと強く感じます。

◆編集委員

早坂 隆夫
鈴木ヨシ子
大枝 春代
飯島 敬子
伊藤 良博
畠山 京子
高橋 和子
渡邊 哲

文化協会入会の募集

加美町文化協会の現況は130団体が加入しており、会員相互の連携や協調を図りながら、加美町の芸術文化の向上及び伝統芸能の継承に活動を展開しております。

維持発展には老若男女活発な人が必要です。是非入会をお待ちしております。

入会方法

*文化協会加入の年会費は団体会員・個人会員共に2,000円です。

*入会申し込みが必要です。各地区の会長等に連絡して下さい。

中新田地区会長 遠藤 尚武 ☎63-2643
小野田地区会長 伊藤 真夫 ☎67-2428
宮崎地区会長 早坂 隆夫 ☎69-5444